

2025 年 2 月 4 日  
三井ホーム株式会社

## 三井ホーム 国際的な森林認証を取得

～SGEC-COC 認証取得により持続可能な社会の実現に向けて、お客様と共に歩む一步～

三井ホーム株式会社（本社：東京都江東区、社長：池田 明、以下「当社」）は、2025 年 1 月に国際的な森林認証である SGEC<sup>※1</sup>-COC 認証<sup>※2</sup>を取得し、1 月 31 日に授与式が執り行われました。



【森林認証 COC 認証書授与式の様子】

（写真左）日本森林技術協会：理事長 小島孝文様、（写真中央）三井ホーム株式会社 池田明、（写真右）SGEC/PEFC ジャパン：事務局長 梶谷辰哉 様

当社は、この度、森林認証制度の SGEC-COC 認証を取得いたしました。これにより、PEFC<sup>※3</sup> 認証材も扱い可能となりました。これは、当社が提供する建物に使用する木材が、適切に管理された森林から供給された認証材を適切な工程で加工されることを証明するものです。

2024 年 7 月に公表された「世界森林白書 2024：The State of the World's Forests 2024（SOFO2024）」では、直近の森林減少の減速傾向に言及する一方で、気候変動の影響による森林の脆弱化により森林被害が拡大し、さらに 2050 年までに木材需要の大幅な増加が予測されると指摘されています。これらを踏まえ、森林の保全、回復、持続可能な利用の拡大のために、森林分野におけるイノベーションの必要性が強調されています。住宅業界においても、違法伐採や森林破壊といった問題への対応は喫緊の課題であり、木材の調達においては、森林認証材の利用が不可欠となっています。

当社は、創業以来ツーバイフォー工法による木造住宅の提供を通じて、お客様に快適な暮らしを提供することに尽力してまいりました。その一方で、地球環境の保全にも積極的に取り組んでおり、今回の森林認証の取得は、その一環として位置付けています。

この認証取得により、生産部門のみならず、販売部門に関しても第三者機関の審査を受け、お客様への明示が可能になりました。当社が環境に配慮した住宅を提供していることをより明確に理解したうえで、当社の建物の建築や購入を検討いただき、購入いただいた場合は、当社だけでなくお客様自身も環境保全に貢献していることを証明できます。

当社は、今後もお客様に高品質な住宅を提供するとともに、中大規模建築物の木造化・木質化を促進するなど、脱炭素社会の実現に資する木造建築のさらなる普及と技術の発展に努め、地球環境の保全に貢献してまいります。

※1 SGEC（Sustainable Green Ecosystem Council：緑の循環認証会議）日本における森林認証制度。国際基準に基づき、持続可能な森林経営による国産材の生産・流通を証明する。国際的な基準・指標を用いながらも、日本の生態的特性などの自然環境状況や社会的状況などを踏まえた制度。国内の森林・林業・木材業界、学会、経済界、環境 NPO などの総意のもと 2003 年に創設された。

※2 COC 認証（Chain of Custody 認証）持続可能な方法で生産された森林資源から作られた製品であることを保証する制度。認証された森林から最終製品に至るまでの全ての過程を厳しく管理することで、消費者が本当に持続可能な製品を選ぶようにする。

※3 PEFC（Programme for the Endorsement of Forest Certification schemes：森林認証制度相互承認プログラム）1999 年にヨーロッパの国々によって設立された、世界最大の森林認証制度。森林の持続可能な管理を目的とし、独立した第三者機関が環境、社会、経済の側面から評価・認証している。PEFC 認証を受けた木材や木材製品には PEFC のロゴマークが付けられ、消費者は持続可能な森林管理に貢献できる。

## ■森林認証制度とは

森林認証制度とは、森林が環境、社会、経済の3つの側面から見て適切に管理されているかどうかを、独立した第三者機関が審査し、認証する制度です。

当社は、PEFC（Programme for the Endorsement of Forest Certification schemes：PEFC 森林認証制度相互承認プログラム）が承認するSGEC（Sustainable Green Ecosystem Council：緑の循環認証会議）が運営するSGEC-COC認証を取得しました。

この認証は、国内における森林の適切な管理を促進するSGECと、国際的な森林認証の相互承認を推進するPEFCの両方の基準を満たしていることを意味します。



当社認証書

認証書付属書

認証番号 JAFTA-SGEC-COC-273

マルチサイトCOC組織の構成は、次のとおりである

| サイト | 事業体名                     | 所在地                         | 認証対象業種                                                  | COC方式                    | 認証対象製品                                                                                    |
|-----|--------------------------|-----------------------------|---------------------------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本部  | 三井ホーム株式会社グループ            | 東京都江東区新木場1-18-6 新木場センタービル9階 |                                                         |                          |                                                                                           |
| ①   | 三井ホーム株式会社<br>本社及び事業本部、支社 | 東京都江東区新木場1-18-6 新木場センタービル9階 | 木材・木製品製造<br>建築及び販売<br>住宅資材製造<br>及び環境事業<br>建築業・建築設計業及び販売 | 物理的分断方式<br>バーセント<br>ージ方式 | 製材および乾燥材<br>(000000)、構造用木材<br>材料製品 (040000)、<br>木質パネル (050000)、<br>水道管および建築資材<br>(090000) |
| ②   | 三井ホーム北海道株式会社             | 北海道札幌市中央区北1条西2-1-12         | 建築業・建築設計業及び販売                                           | バーセント<br>ージ方式            | 水道管および建築資材<br>(090000)                                                                    |
| ③   | 三井ホーム近畿株式会社              | 京都府京都市中京区南門口2-7-37          | 建築業・建築設計業及び販売                                           | バーセント<br>ージ方式            | 水道管および建築資材<br>(090000)                                                                    |
| ④   | 三井ホーム鹿児島株式会社             | 鹿児島県鹿児島市高井加治町12-7           | 建築業・建築設計業及び販売                                           | バーセント<br>ージ方式            | 水道管および建築資材<br>(090000)                                                                    |
| ⑤   | 四国ホーム株式会社                | 愛媛県松山市中村2-8-18              | 建築業・建築設計業及び販売                                           | バーセント<br>ージ方式            | 水道管および建築資材<br>(090000)                                                                    |
| ⑥   | 群馬ホーム株式会社                | 群馬県高崎市関原町3-10-2             | 建築業・建築設計業及び販売                                           | バーセント<br>ージ方式            | 水道管および建築資材<br>(090000)                                                                    |
| ⑦   | 高城中井ホーム株式会社              | 茨城県水戸市坂川1-1-15              | 建築業・建築設計業及び販売                                           | バーセント<br>ージ方式            | 水道管および建築資材<br>(090000)                                                                    |

認証書付属書 1/2

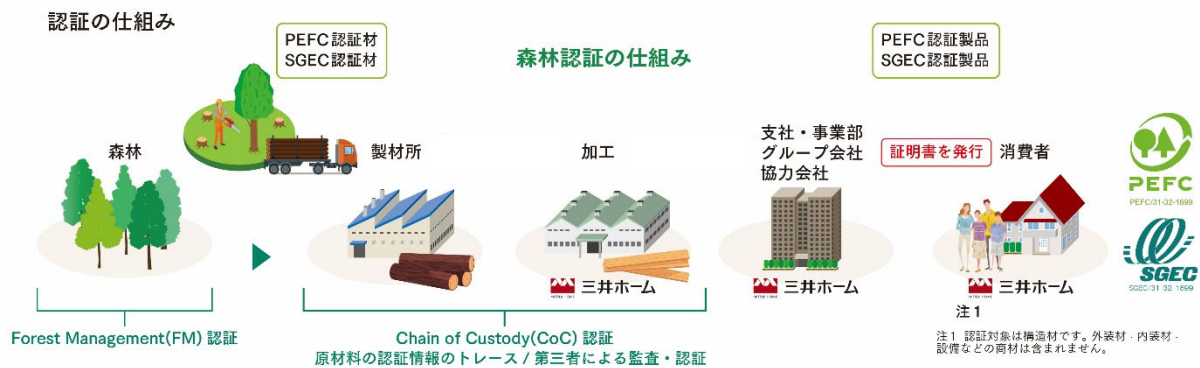
|   |                 |        |               |               |                        |
|---|-----------------|--------|---------------|---------------|------------------------|
| ⑧ | 中井アルファホーム株式会社   | 東京都中央区 | 建築業・建築設計業及び販売 | バーセント<br>ージ方式 | 水道管および建築資材<br>(090000) |
| ⑨ | 三井ホームエスエーエー株式会社 | 東京都中央区 | 建築業・建築設計業及び販売 | バーセント<br>ージ方式 | 水道管および建築資材<br>(090000) |
| ⑩ | 三井ホームエスエーエー株式会社 | 東京都中央区 | 建築業・建築設計業及び販売 | バーセント<br>ージ方式 | 水道管および建築資材<br>(090000) |

認証書付属書 2/2

## ■SGEC-COC認証とは

SGEC-COC認証は、PEFCが承認するSGEC（Sustainable Green Ecosystem Council：緑の循環認証会議）が運営するCOC認証です。COC認証とは、「Chain of Custody」の略で、森林から伐採された木材が、加工・流通の過程を経て最終製品となるまで、適切に管理されていることを認証するものです。

### ◆当社の認証の流れ



### ◆認証マーク



◆当社の認証対象・業種・範囲

- ・マルチサイト COC 組織：三井ホーム株式会社グループ（詳細は認証書付属書）
- ・業種：木材・木製品製造業及び同販売業、建築業・建築設計業及び同販売業、住宅資材製造業及び同販売業
- ・COC 方式：物理的分離方式、パーセンテージ方式
- ・原材料のカテゴリー：SGEC 認証原材料、SGEC 管理材、PEFC 認証原材料、PEFC 管理材、中立原材料、その他原材料
- ・COC の対象製品：製材および処理材（030000）、構造用木質材料製品（040000）、木質パネル（050000）、木材製品（060000）、木造建築および建築素材（090000）
- 有効期間：2025 年 1 月 1 日～2029 年 12 月 31 日
- 適用規格：SGEC 規準文書 4:2021「SGEC 森林及び森林外樹木製品 COC-要求事項」  
SGEC 規準文書 6:2021「SGEC 商標使用規則－要求事項」  
PEFC ST 2002:2020「森林及び森林外樹木製品 COC－要求事項」  
PEFC ST 2001:2020「PEFC 商標使用規則－要求事項」

【三井ホームは MOCX Green Project を推進します】

[https://www.mitsuihome.co.jp/company/mocx\\_green\\_project/](https://www.mitsuihome.co.jp/company/mocx_green_project/)

MOCX Green Project とは、これまでに 25 万棟以上の木造建築をつくってきた当社が、さらなる木造建築の可能性を広げ様々な取り組みを通じて脱炭素に貢献していくプロジェクトです。



■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪とらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の 6 つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

[https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg\\_csr/approach/materiality/](https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/)

\* なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における 5 つの目標に貢献しています。

- 目標 11 住み続けられるまちづくりを
- 目標 12 つくる責任つかう責任
- 目標 13 気候変動に具体的な対策を
- 目標 14 海の豊かさを守ろう
- 目標 15 陸の豊かさを守ろう



このニュースリリースで使用している画像をダウンロードできます。

<URL>

<https://fc.i-imageworks.jp/mitsuihome-kouhou31/shareLogin?pid=4a4a66455237326a6d736d6e317a41514535666252673d3d>

本資料は、「国土交通記者会」「国土交通省建設専門紙記者会」「林政記者クラブ」にお届けしています。

本件に関するお問い合わせ先 三井ホーム株式会社 マーケティング・コミュニケーション部 コーポレート・コミュニケーショングループ 津田・池本・五十嵐

TEL：03-6370-7562 Mail：[kouhou@mitsuihome.co.jp](mailto:kouhou@mitsuihome.co.jp)